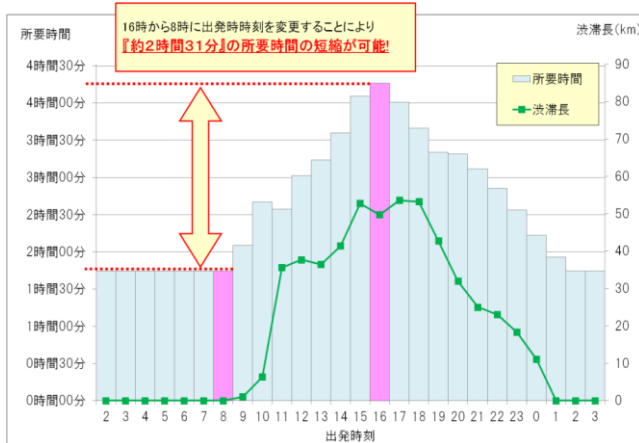


## 2 分散利用のお願い

- 渋滞が予測される時間帯を避けたドライブ計画を！
- 比較的渋滞発生が少ない夜間から早朝にかけてのドライブ計画を！

### 《渋滞ピーク時間帯の回避効果》

例えば、2016年1月2日(土)に東名の静岡ICから東京ICまで利用した場合は、**出発時刻をずらすことで渋滞を避けることができ、所要時間の短縮が可能**でした。(下表参照)



《平成28年1月2日(土)の東名の事例》

静岡IC 出発時間	東京IC到着 までの所要時間	最大所要 時間との差
通常時※	約1時間45分	—
8	約1時間45分	2時間31分
14	約3時間36分	0時間39分
15	約4時間06分	0時間10分
16	約4時間16分	最大所要時間
17	約4時間01分	0時間15分
18	約3時間40分	0時間36分
19	約3時間20分	0時間55分

※通常時とは、渋滞など発生しておらず順調走行時の所要時間をいう。

### 《道路交通情報および渋滞予測情報の提供》

- 最新の道路交通状況**は、事故や気象などの影響で渋滞が発生する場合があります、刻々と変化しますので、**出発前やご旅行中にお役立てください。**
- 渋滞予測情報**は、渋滞の発生箇所、時間帯毎の渋滞長、渋滞ピーク時の時刻などが分かりますので、**ご旅行日・時間の計画にお役立てください。**
- 道路交通情報および渋滞予測情報は、以下のサイトからご利用いただけます。**

NEXCO東日本(<http://www.driveplaza.com/>)  
 NEXCO中日本(<http://www.c-nexco.co.jp/>)  
 NEXCO西日本(<http://www.w-nexco.co.jp/>)  
 JB本四高速(<http://www.jb-honshi.co.jp/>)  
 日本道路交通情報センター(<http://www.jartic.or.jp/>)

※渋滞予測情報の冊子(渋滞予測ガイド)も休憩施設などで配布しています。

## 3 渋滞緩和に向けたお願い

お客さまのちょっとした心掛けで渋滞の緩和に繋がります。 ご協力をお願いします。

### ①上り坂での速度低下に注意

上り坂など速度低下を注意喚起している場所では、速度回復にご協力を！

### ②車間距離をつめ過ぎない

走行中は余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離を確保！

### ③車線変更は控えましょう

渋滞中における必要以上の車線変更は、更なる渋滞の悪化を招きます！



#### 4 安全運転のお願い

交通混雑期においては事故が多発します。高速道路をご利用される際は「**全席シートベルトの着用**」と「**こまめな・早めの休憩**」などを心掛けていただくようお願いします。  
また、高速道路上では渋滞末尾への追突注意喚起を案内しておりますが、前方に注意し、ご走行願います。



#### 5 休憩施設等での混雑対策の予定

渋滞予測や過去の交通混雑期(GW、お盆、年末年始等)の状況を踏まえて、特に激しい混雑を予測している期間に、休憩施設等での**駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置、大型車駐車ますの確保**などの混雑対策を実施する予定です。

#### 6 冬の高速道路は雪用心

冬の高速道路では、突然の大雪に見舞われることがあります。いざという時のために、タイヤチェーンを携行して頂き、冬用タイヤ(スタッドレスタイヤなど)でのご走行をお願いします。**冬の雪道は、乾燥路に比べて滑りやすくなっています。**このような路面では『急』の付く運転(急ハンドル、急加速、急ブレーキ)は大変危険です。**速度を控えめに、十分な車間距離**をとって安全運転を心掛けてください。



#### (参考) 昨年度の渋滞実績との比較

2016年度実績には、事故などの影響による渋滞が含まれています。

渋滞規模	①2017年度予測			②2016年度実績 ※2			差(①-②)		
	合計	下り	上り	合計	下り	上り	合計	下り	上り
10km以上の渋滞回数 ※1	163回	63回	100回	166回	66回	100回	▲3回	▲3回	+0回
30km以上の渋滞回数	6回	1回	5回	4回	0回	4回	+2回	+1回	+1回

※1 10km以上の渋滞回数には、30km以上の渋滞回数を含む。

※2 2016年度実績は、2016年12月28日(水)～2017年1月4日(水)の8日間を集計。